

公 表 日

令和4年4月1日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度九州地方整備局管内気象予測業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 4年 4月 1日
契約業者名	(一財) 日本気象協会
契約業者の住所	福岡県福岡市早良区西新1-10-27
契約金額	44,935,000円(税込み)
予定価格	45,870,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	九州地方整備局管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4年 4月 1日
履行期間(至)	令和 5年 3月31日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和4年度九州地方整備局管内気象予測業務
2. 履行場所 九州地方整備局管内
3. 契約の相手方 住所：福岡市早良区西新一丁目10番27号
会社名：一般財団法人日本気象協会九州支社
電話：092-833-8731
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、九州地方整備局管内の直轄国道を管理する国道事務所や出張所が、迅速かつ的確に防災体制を確立するため、特定地点の大雨や降雪、台風の影響等を独自に予測し、気象庁が発表する防災気象情報と併せて道路管理担当職員の携帯電話へメール及び専用ホームページへ配信し、通行の安全を確保するものである。

2) 業務の内容

気象予測 1式、防災気象情報 1式、気象情報の配信 1式、
気象予測に関する問合せ 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を15者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の業務理解度における目的、条件、内容の理解度が高く、優れていること、実施手順における業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高く、工夫が図られて、優れていること、及び特定テーマの「気象予測（大雨・台風・降雪等）の精度向上に向けた取り組みと、受け手が情報を集約しやすい情報発信の取り組みについて」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等について、総合的に優れた提案が行われたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

道路部 道路管理課長